

6月2日より上映開始 | コスモプラネタリウム渋谷で関東初上映！

動かせ
歴史を
心を
運命を
星を。



—地球の運動について—

プラネタリウム版

©魚豊 / 小学館 / チ。 —地球の運動について—製作委員会



コスモプラネタリウム渋谷
COSMO PLANETARIUM SHIBUYA

上映期間 6月2日(火) ~ 6月12日(金) ※月曜休館

世界を揺るがす、禁断の真理に

信念と命を 捧げた者たちがいた

ち。

—地球の運動について—

STORY — あらすじ —

世界を敵に回しても貫きたい美学はあるか？

舞台は15世紀のヨーロッパ某国。飛び級で大学への進学を認められた神童・ラファウ。彼は周囲の期待に応え、当時最も重要とされていた神学を専攻すると宣言。が、以前から熱心に打ち込んでいる天文への情熱は捨てられずにいた。ある日、彼はフベルトという謎めいた学者と出会う。異端思想に基づく禁忌に触れたため拷問を受け、投獄されていたというフベルト。彼が研究していたのは、宇宙に関する衝撃的な「ある仮説」だった——



ち。—地球の運動について—

2020年9月～2022年4月に小学館「週刊ビッグコミックスピリッツ」で連載。15世紀のヨーロッパ某国を舞台に、「地動説」を命懸けで探究する人々を描いたフィクションで、漫画家「魚豊」氏の人気作品。第26回手塚治虫文化賞のマンガ大賞ほか、数々の賞を席卷。単行本の累計発行部数は550万部を突破、2024年10月から2025年3月まで、NHK総合にてアニメが放送された。

キャラクター紹介



ラファウ
(CV.坂本真綾)
12歳で大学に飛び級入学する天才少年。



フベルト
(CV.速水奨)
「禁じられた研究」で幽閉されていた異端者。



ノヴァク
(CV.津田健次郎)
天動説に反する異端研究者を取り締まる異端審問官。



主題歌「怪獣 / サカナクション」

2005年に活動を開始、2007年にメジャーデビュー。2015年に映画「バクマン。」音楽を担当し、第39回日本アカデミー賞最優秀音楽賞をロックバンドとしては初受賞。2025年にリリースされた楽曲「怪獣」(アニメ『ち。—地球の運動について—』主題歌)は各音楽配信チャート上位を席卷。先進的かつ多様な活動を実現しながらも、常に音楽シーンから高く評価され続けているロックバンドである。

©魚豊 / 小学館 / ち。—地球の運動について— 製作委員会

天動説・地動説

かつては、地球は宇宙の中心にあるという「天動説」が信じられていました。しかし、16世紀にコペルニクスが太陽中心の「地動説」を提唱。

ガリレオやケプラーらの研究で支持され、新たな宇宙観として広まりました。



アストラーベ
星の位置を測る天体観測器



コスモプラネタリウム渋谷
COSMO PLANETARIUM SHIBUYA

〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町23-21
渋谷区文化総合センター大和田12階

@cosmo_shibuya
03-3464-2131

Webサイト



X (HTTwitter)



アクセス



観覧料

大人……………800円
小中学生……………400円
小学生未満……………無料
※保護者の方の膝上は無料